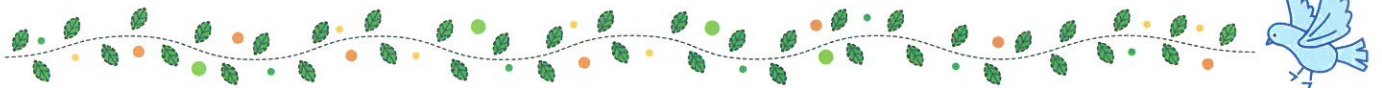


中心児報

発行日：2020（令和2）年8月30日
発行：社会福祉法人 中心会
児童養護施設 中心子どもの家
相模原市中央区田名10125
TEL：042-764-7046
URL <http://kodomo.chusinkai.net/>
E-mail [kodomonoe@chusinkai.jp](mailto:kodomonoie@chusinkai.jp)
発行責任：所長 丹 清



「真心に育つ」創設者 常岡一郎 揮毫



改めて大切にしたい“敬意”や“感謝”

所長 丹 清

新型コロナの影響による3月2日からの臨時休校、6月1日からの段階的登校の再開を経て、おかげ様でここまで無事に来ることができました。地域や関係者の皆様、関係機関の皆様からの支え・応援が、私達の大きな勇気になっています。本当に、ありがとうございます。

そして、私はこの紙面をお借りし、子ども達一人ひとり、職員一人ひとりに「ありがとう！」と伝えたいです。それは、ここまで施設内で新型コロナが発生していないという結果に対してではありません。この並大抵ではない状況下で、互いを思いやる姿勢などに味わい深い感動をもらえているからです。

代表して2名の職員のレポート（要旨抜粋）を以下に掲載します。もしも団体競技に例えるとすれば、「このチームで、何としても必ず勝とう」と思わせてもらえるのです。

光の家児童に、私は敬意を払いたいです。休校期間中から様々な協力をしてくれています。おかげで、光の家に少しずつまとまりが出てきたように感じています。長い間一緒にいれば、お互いに嫌なところがよく見え、マイナスな方向に行くことも予想されますが、互いを認め合い、むしろ苦手なところを補いながら、一人ひとりが安心安全に生活できるよう意識している姿勢（協力）に私としては感謝の気持ちでいっぱいです。

（光の家担当職員：古屋 真穂）

- ・コロナ禍でも、楽しいことややりたいこと等をどうしたらできるか、子どもと一緒に考えること。
- ・普段から協力してくれている子どもたちに感謝の気持ちを伝えること。
- ・些細なことでも、コミュニケーションを大事にすること。
- ・施設全体（各ユニット）の状況を把握し、職員同士声を掛け合っていくこと。

（心の家担当職員：山岸 悠起子）



HOMEとは

HOMEとは「力によらない、安全で安心な生活が送れること」、「子ども一人ひとりが自分自身を大切に思えると共に、相手のことも大切にできること」を目指す取り組みです。

「HOME」それぞれのアルファベットには意味があり、中心子どもの家が子ども達にとって心安らぐホーム(家)になるようにという願いを込めています。

HAPPY…… 幸せを感じられるように
ONE……… 全員がひとつになって
MORE……… もっと上を目指して
ENJOY……… 楽しく生活できるように



「暴言・暴力をなくそう」、「自分を大切にしよう、相手を大切にしよう」という2つの柱があり、子ども達は幼児部会、小学生部会、中学生部会、高校生部会と学校種ごとの部会に所属して活動しています。

例年と異なる形でのスタート

毎年5月末頃には、HOMEスタート集会という形で今年1年間の過ごし方を発表する場があります。協同している相模原市児童相談所に加え、関係機関の方々をお招きし、全職員、全児童で実施しているスタート集会ですが、今年度は新型コロナウイルス感染症への対策として、全員が集まる形では行わず、生活している家単位で実施しました。普段と異なる形での実施となりましたが、それぞれの家の子ども達に合わせてHOMEの取り組みの目的を再確認することができ、充実したものとなりました。

～新たな形での集会をやってみて(現場職員の声)～

- 普段の集会では縦1列等の座席ですが、今回は食卓を囲んで実施したため、子ども達一人ひとりの顔がよく見えました。子ども達もお互いによく話を聞いている様子でした。
- 集会では伝えきれない気持ちの部分も伝えられたように感じます。
- 中高生が協力してくれていたため、これからも一緒に取り組んでいきたいと思いました。

新たな試みだったため、うまくいかなかった点や、まだ工夫が必要な点もありましたが、今後も子ども達と共に既存の形に捉われず、柔軟に、臨機応変に、新たなことへと挑戦していく姿勢を大切にしていきたいと思います。



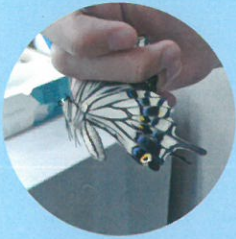
ステイホームな夏休み



お祭りにキャンプや招待行事と盛り沢山の夏休み。今年は残念なことに外出自粛の夏休みとなりました。例年と比べて楽しみが少ない状況をどうしよう…。みんなで試行錯誤しながら日々を過ごしました。

敷地内で虫捕り

外出はあまりできませんでしたが、その分敷地内で虫捕り!いつになく虫捕りに夢中な様子が見られました。



いろんな虫を捕まえたよ!



トカゲもを見つけました!



竹を取り、加工しました。

中学生部会活動報告

「この夏休み、どうしたら楽しく過ごせるかな」。中学生部会が様々な案を出し、例年キャンプで行っている流しそうめん体験とスイカ割りを行うことになりました。流しそうめんは竹を用意するところから始め、当日の片付けまで、中学生部会が進行してくれました。



お楽しみ

子ども、職員、それぞれが案を出し合っ、様々なイベントを行いました。

手作りお化け屋敷に挑戦。子どもたちのアイデアがたくさん詰まっています。



おやつにも一工夫。出店風でチョコバナナにしてみました。



浴衣を着て、屋台を出して、お祭り気分!



かき氷機をお借りし、かき氷屋さんを開きました。



新型コロナウイルス感染症に伴い、年内の開催は自粛することとなりました。楽しみにして下さっていた方々には残念なご報告となり、大変申し訳ございません。年明け1月からの再開に向けて様子を見ていきたいと思っておりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

畑に挑戦!



トマトの苗のおすそ分けがあり、裏庭に植えることに。
たくさんトマトがなって、
おいしくいただくことができました。



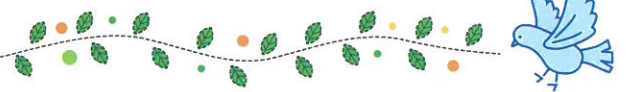
苗を植えるにあたって、地域の方に
お手伝いいただき、裏庭の手入れをしま
した。機械を持ち込んで頂き、雑草

を処理し、土を耕し、どうにか
畑になりました。ボランティアで
ご協力頂きました大谷一義様、
暑い中ご協力くださり、誠にあり
がとうございました。



ご寄附お礼

【2020年4月1日～2020年6月29日】



小川 千絵 様・宮尾 典子 様・村上 泰 様・湯本 真理夫 様・北崎 亜唯斗 様・島田 昌子 様・石井 博 様
櫛本 明子 様・チオキ 真理 様・遠藤 里恵子 様・川里 富美 様・重森 美幸 様・藤原 千恵弥 様・保手濱 早織 様
古澤 富志雄 様・岩崎 陽子 様・澤井 文憲 様・佐藤 あゆみ 様・濱田 美子 様・寺田 理英子 様・今井 詩織 様
山本 友美 様・山本 あかり 様・佐藤 美樹 様・大久保 邦子 様・磯 真紀子 様・深津 重光 様・福士 真奈美 様
近藤 有美子 様・船坂 恵子 様・岩間 優子 様・小川 一良 様・橋本 茂美 様・三ヶ木 郁 様・澤田 典江 様
スコア・コンサルタント有限会社 鈴木克司 様・(有)ダスカジャパンクアウテモック 様・日広建設株式会社 様
有限会社ジャパンエクスポートインポート 代表取締役 川代 昇 様
株式会社 山口工業 様・株式会社NEXT IMPACT 打田雅之 様
株式会社ベルン 内田 様・株式会社 三光工芸社 代表取締役 貝塚 豊 様
相模原西ロータリークラブ 様・(株)ザ・シティ相模大野店 様
(株)ロッテ 代表取締役社長 牛腸 栄一 様・WFWPさがみはら 金澤静子 様
(株)ザ・シティ相模原店 様・匿名4名 様

